

広報かわもと

# KAWA MOTO

Public Relations Magazine

2025  
APR. **4**  
No.648



## ご入学おめでとう ございます!



Topics

4月9日(水)、小中学校で入学式があり、小学校14人、中学校19人の新入生が真新しい制服に身を包み、新たな学校生活をスタートさせました。

今月の主な内容

IP告知端末の終了に係る大切なお知らせ …… P 2～3  
議会かわもと …… P 4～9  
令和7年度町長施政方針 …… P 10～11

だから  
こそ  
川本。

＼ 川本町をもっと知る /



ホームページ

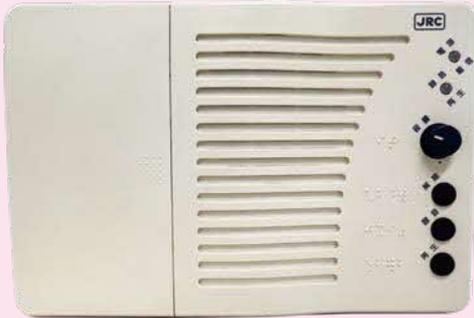


LINE

# IP 告知端末の終了に係る大切なお知らせ

IP 告知端末の代わりに「防災行政無線」で町からのお知らせを放送します

- 令和7年9月30日をもって、IP 告知端末での町からのお知らせの放送を終了します。
- 域内無料電話（「5」をつけて電話）も令和7年9月30日をもってサービスを終了します



防災行政無線



IP 告知端末

町からのお知らせの放送機器の変更

域内無料電話の終了

令和7年10月以降、防災行政無線で町からのお知らせを放送します。

令和7年10月以降、域内無料電話が利用できません。

令和7年5月より防災行政無線の受信状況調査を行います。定期的に試験放送を行いますので、受信できない場合は、総務財政課（72-0631）までお問い合わせ下さい。

令和7年10月1日から「電話のみ」のサービスを利用している方は光通信サービス利用料（300円/月額）が無料になります。

## ●スケジュール

年月	防災無線	IP 告知端末
R7.4	IP 告知端末の終了及び防災無線へ移行する旨を周知	
R7.5	防災無線の試験放送実施 受信不可世帯の把握及び個別対応	告知放送、域内無料電話の終了 (9月30日)
R7.9		
R7.10	防災無線での放送開始	機器の回収

IP 告知端末のサービス終了に伴い、住民の皆様以下の作業を協力してもらう予定です。

- 1 10月1日以降に、IP 告知端末の電源を切ってください。（コンセントを抜く）
- 2 IP 告知端末の返却をお願いします。電話線、LANケーブルの配線を変更する必要があります。機器の返却等の詳細については、改めてお知らせいたします。

## <廃止に至った経緯・背景>

- ◆ IP告知端末は、平成23年度から運用が始まった「まげなねっとかわもと」のサービスのひとつです。
- ◆ 運用開始から14年目を迎えるなか、スマートフォンの急速な普及や町公式LINEの運用開始等により、スマートフォンを活用した情報収集に変化しています。
- ◆ また、まちづくり意見交換会等においても、IP告知端末の老朽化対策について、ご意見をいただくなど、機器の老朽化対策も課題となっていました。
- ◆ さらに、運営にかかる経費(2,100万円/年間)やIP告知端末の更新費用(1億円)が想定されるなど、大きな費用負担も課題となっていました。
- ◆ こうした状況を踏まえ、令和6年8月に開催したまちづくり意見交換会において、告知端末の課題や防災無線と告知端末を一本化する方向性などの意見交換を行いました。
- ◆ 意見交換会での意見を踏まえ、令和6年9月、12月議会において、IP告知端末の方向性を議論し、令和6年12月議会にて、IP告知端末を廃止することが決定しました。

Q IP告知端末が使えなくなったらどうなるの？

A 朝・夜の町からのお知らせは防災行政無線で行います。域内無料電話は利用できません。

Q 電話の利用に影響はあるの？

A 利用できなくなるのは、「域内無料電話」のみです。通常の電話はこれまでどおり利用することができます。

Q インターネットの利用に影響はあるの？

A インターネットの利用に影響はありません。インターネットはこれまでどおり利用することができます。

Q 半年に一回(9月と3月1,800円)に払っている料金はどうなるの？

A 令和7年10月から電話のみ利用している方の料金は無料となります。電話とインターネット、インターネットのみ利用している方の料金に変更ありません。

Q テレビの視聴に影響はあるの？

A テレビへの影響はありません。これまでどおり視聴できます。

Q IP告知端末はどうするの？

A IP告知端末は返却いただくこととなります。また、返却時には、電話線、LANケーブルの配線を変更する必要があります。詳細については、改めてお知らせいたします。

Q IP告知端末はどうやって返却するの？

A 改めてお知らせすることになりますが、集会所等に回収BOXを設置し、そこに返却してもらうことを想定しています。ご協力をお願いいたします。なお、返却時には、配線作業が必要になります。対応が難しい方は、町での対応を予定しています。

Q 新たに防災行政無線を設置するには、どうすれば良いの？

A 総務財政課(72-0631)へお問い合わせください。職員が訪問し、設置します。

Q 防災行政無線が受信しているかどうかの確認はどうすれば良いの？

A 5月から定期的に試験放送を行います。具体的には、朝・夜の放送のあとに、防災行政無線から試験放送を行います。その放送が流れなかった場合は、正常に受信していませんので、総務財政課(72-0631)へお問い合わせください。なお、防災行政無線の障害対応にかかる経費は町が負担します。

Q 防災行政無線の放送を聞き逃した場合、どうすれば良いの？

A 防災行政無線にも録音機能があり、聞き逃した放送を確認することができます。また、川本町公式LINEでも、放送した内容を確認することができます。

Q 防災行政無線の利用にお金がかかるの？

A 防災行政無線は無料で利用できます。

【問】まちづくり推進課 72-0634



### 臨時会

1月31日、臨時会が開催され、3件の議案が可決されました。このうち、因原地区定住促進住宅建設工事の変更契約締結の議案では、外構工事（フェンス）の施工について安全性への指摘がなされ、いったん否決されましたが、見直し案が提出され、後に行われた臨時会で可決されました。

#### 主な議案

#### ◆令和6年度一般会計補正予算(第6号)

- ・国の「物価高騰対応重点支援交付金」事業
- ・住民税非課税世帯への給付金
- ・全町民への商品券配布
- ・町内事業者への物価高騰対策補助金

#### ◆工事請負変更契約の締結

請負金額変更(因原地区定住促進住宅)

#### ◆邑智郡総合事務組合規約の変更

し尿処理施設「志谷苑」改修に係る負担割合の追加

### 3月定例会

令和7年第1回定例会が3月7日から13日まで開催されました。

野坂町長の施政方針の後、執行部提案の議案46件と、委員会提案の議案4件が提出され、慎重審議の結果、原案どおり可決されました。

一般質問は、8名の議員から当面する町の諸課題について質問があり、活発な議論が展開されました。

また、会期中に開催された全員協議会において、川本堤防整備に向けた国土交通省との確認書の締結や、町の組織改革について説明がありました。

### 主な議案の概要

#### 条例案件

#### ◆町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定

地方自治法の規定に基づき、職務を行うにつき善意かつ重大な過失がないときに、損害賠償額を限定してそれ以上の額を免責

#### ◆職員の休日及び休暇に関する条例の一部改正

国の規定に基づき、仕事と育児・介護を両立し、柔軟な働き方を実現するための制度改正

#### ◆川本町税条例の一部改正

督促手数料の改定(100円→200円)

#### ◆廃止条例(12件)

既に事業が終了した条例の廃止

#### ◆その他の案件

#### ◆町道路線の変更

治水対策事業の実施に伴う町道久料谷線の起点変更

#### ◆過疎地域持続的発展計画の一部変更

過疎対策事業債活用予定事業の変更(道路改良事業等)

#### 人事案件

#### ◆固定資産評価審査委員(任期3年)

(再任) 堂面和正氏(上因原)  
(再任) 平田知昭氏(古市)

#### ◆川本町農業委員(任期3年)

【認定農業者】  
(新任) 柴原信行氏(下佐木)

#### ◆認定農業者に準じる者

(再任) 松田美知子氏(畑野)  
(新任) 森口正和氏(下佐木)

#### ◆中立交員

(新任) 深野幸代氏(上組2)  
(新任) 平田恵美子氏(正蓮寺)

**令和7年度一般会計**  
**当初予算 55億7,935万円 (前年度対比 11.5%増)**

**「島根フィルティーズ」の運営 7,651万円**  
 山陰地方初の社会人女子硬式野球クラブの運営

- ◆**チーム運営費の補助**  
 運営主体：一般社団法人かわもと暮らし  
 監督、選手等の人件費（15人分）、活動費補助
- ◆**タウンプロモーション業務**  
 野球を通じた戦略的なプロモーションを展開

**高校支援「公設民営塾」の整備 2,100万円**  
 生徒確保を目的として、国公立大学や難関私立大学合格者の増加を目指す民営塾を整備  
 (平日 15:00～21:00、土曜 10:00～18:00)

- ◆**民間委託による塾運営**  
 受験5科目、個別指導とオンライン指導を併用

**有害鳥獣被害対策事業 400万円**

- ◆**捕獲対象鳥獣に「ヌートリア」を追加**  
 奨励金：1頭あたり 1,000円
- ◆**被害防止施設整備事業**  
 1/2補助、上限を5万円から10万円に増額  
 個人の追い払いに爆音機、モデルガンを補助対象

**河津桜公園整備事業 1億6,037万円**  
 南佐木地内の残土処理場跡地を公園整備

- ◆**公園機能**  
 植栽（河津桜、サツキ、紅葉、フジバカマ）  
 建物（トイレ、休憩所、収納倉庫）  
 設備（広場、駐車場、複合遊具など）

**町道因原日向線改良事業 9,423万円**  
 国道261号線沿いの商業地へのアクセス向上と豪雨時の福祉施設からの避難経路の確保

- ◆**工事の概要**  
 江川荘とやすらぎ荘の間の町道から鉄道用地を通り、下因原中心地を結ぶ道路の新設  
 道路延長 138m、令和7年度末供用開始予定

**治水対策事業 2億9,900万円**

- ◆**瀬尻・久料谷地区治水対策事業 1億2,200万円**  
 事業期間(予定) 令和9年度まで  
 令和7年度：町道整備、造成工事負担金
- ◆**谷地区治水対策事業 1億7,700万円**  
 事業期間(予定) 令和13年度まで  
 令和7年度：用地等購入、造成工事負担金

◆**その他の会計の予算(前年度比)**  
 国民健康保険事業特別会計 3億9,915万4千円(▲0.9%)  
 後期高齢者医療特別会計 1億4,877万円(+1.8%)  
 簡易水道事業会計 3億6,477万8千円(+0.3%)  
 農業集落排水処理事業会計 8,853万4千円(+5.6%)

◆**当初予算の審議**  
 一般会計、特別会計及び企業会計の当初予算は、議員全員で構成する予算特別委員会を設置して審議しました。  
 委員会では、すべての予算について全会一致で可決すべきものと決しましたが、いくつかの事業は実施手法に再度検討を要すべきものとして、最終日の本会議での委員長報告の際に意見を添えて提出しました。  
 また、特に重要な意見については、附帯決議を付すことに決定しました。

◆**当初予算に対する附帯決議**  
 附帯決議とは、可決された案件に対し、事業を執行する上で必要となる事項を述べ、令和7年度一般会計予算に対して決議案が提案され、全会一致で可決されました。

**当初予算に対する附帯決議**

提出者：予算特別委員会

令和7年度の一般会計予算は、平成9年度に次ぐ過去2番目の大規模な予算編成となった。治水対策事業の本格化や河津桜公園整備事業等の実施により、普通建設事業費が予算総額の22.4%を占めており、この割合は今後も高くなることが予想される。

歳入は町税等の自主財源に乏しく、地方交付税、国・県支出金、町債等の依存財源が全体の78.4%を占めている。国の方針によって財政状況が大きく変化する危険性もあるため、財政規律の維持に留意し、歳出の無駄を省くことにより、限られた財源を有効に活用し、身の丈に合った行政サービスを提供することが重要である。人口減少が進む中においては、将来に向けて基金残高を一定程度確保するとともに、後年度に負担を残す地方債発行額の抑制に努め、子や孫の世代に過度の負担を強いることなどが求められる。

こうした中、予算に因原地区内水排除ポンプ用発電機のリース料と、学習交流センター体育館のエアコン設置工事費が計上されている。予算特別委員会での議論の経過も踏まえ、緊急性、優先度、費用対効果等について十分に検証し、真に必要な事業規模や整備手法について再度検討するよう求める。

# 一般質問

**指定管理者制度が四方良しとなっているか問う。**

**答弁** 各施設のあり方を踏まえ、効果的かつ効率的に運営できるように検討する。



木村慶五議員

**問** 町民サービスの満足度の検証は。

**答** (産業振興課長) 現時点でのアンケート調査はしていないが、指定管理者からの毎月の報告書とヒアリングを通じて満足度を把握している。

**問** 業務評価の評価方法は。

**答** (副町長) 民間事業者のノウハウ活用を重視し、評価方法を再検討する予定である。

**問** 指定管理料のスライド制度とは。

**答** (産業振興課長) 賃金や物価の変動に応じて指定管理料を調整する制度で、令和7年度の人員費増額を予算に盛り込んだ。今後も大幅な変動があれば検討する。

**問** 次期応募者募集の方針は。

**答** (町長) 次期募集に向けて、広島広域都市圏の自治体の運営情報を把握し、最も望ましい形で産業波及効果を高められるように検討する。

## 行政運営の信頼回復に向けた姿勢を問う。

**答弁** 厳しい指摘をしっかりと受け止めながら、目標とするまちづくりを目指す。



本山修二議員

**問** 今回の業務改善は、信頼回復が大きな目的である。説明責任を果たし、町民の理解は得られているか。

**答** 町長が採用時の宣誓書の読み返しを呼び掛けたことが全てである。住民にいいか、皆さんの幸せにつながるかをもう一度意識して業務改善に取り組んでいく。

**答** (町長) 11月の臨時会・12月の定例会で、不祥事の反省と再発をさせないということを総括的に申し上げたつもりである。根本的なことをしっかりと反省し、改めてお詫び申し上げる。今後は、私以下、真摯に対応し、町民のご理解を得てまいりたい。

**問** 町の業務改善の必要性について執行部に問う。

**答** (副町長) 町長が採用時の宣誓書の読み返しを呼び掛けたことが全てである。住民にいいか、皆さんの幸せにつながるかをもう一度意識して業務改善に取り組んでいく。

**答** (教育長) 誰のために仕事をしているか、仕事の先に町民がいると思えば、おのずと町民の理解が得られると思う。考えながら職員皆で業務改善を進めていく。



## 島根フィリティーズの今後の活動について問う。

**答弁** 町民はもちろん、出身や本町にご縁のある皆様とが繋がり、応援していただけるチーム作りを目指していく。



中平茂明議員

**問** 活動の拠点と練習スケジュールはどうか。

**答** (まちづくり推進課長) 練習は川本町民球場で平日の午前中に行う。午後からの地域活動の拠点事務所として川下地域内の空き店舗を借りている。土日については大会、練習試合等を中心に組んでいく。

**問** 地域おこし協力隊として、地域をおこす業務についてはどうか。

**答** (まちづくり推進課長) 平日の午後に一人から二人のグループに分かれて福祉施設や

保育所等も含めた受け入れ先で活動する。

**問** 各事業所で必要な資格を取得すれば本人のためになると考えられるかどうか。

**答** (まちづくり推進課長) 3年後を見据えた人材育成を目指すため研修を行う。かわもと暮らしでの業務の中でマネジメントしていく予定である。

● **その他の質問** 中学校の部活動の地域移行について。

**ハウス施設の導入助成について問う。**

**答** 併 ハウス施設の導入は農業の生産性の向上に向け、重要な取り組みと認識している。



石川達也議員

**問** なぜハウス栽培なのか、一つに「川本町は島根県の中山間地域のため冬が寒い」ということが挙げられるが、本町の認識を問う。

**答** (産業振興課長) 本町の農家所得は、必ずしも高くない。この要因の一つに、冬季の寒さのため年間を通じ、安定した生産や出荷ができないことが挙げられる。従って、冬季に栽培するためには、ビニールハウス等の施設の導入が不可欠と考える。

**問** ハウス導入の支援事業と効果について問う。

**答** (産業振興課長) 施設導入には多額の経費が必要となり、特に高齢農家にとっては負担が大きい。町単独の支援事業も行っているが、導入件数が少ないのが現状である。ハウス施設を活用した高収益体系の確立に向け、農業者に対し、ハウス施設の有用性や補助制度の周知を図っていく。

● **その他の質問** 弓市の将来像について問う。

弓市の将来像について問う。



**小中学校を近接で建築するメリットを問う。**

**答** 併 本町の特色を活かした教育と、一体的・系統的な教育活動の推進が可能となる。



高良敏幸議員

**問** 過去に、小中一貫教育について質問したところ、小中連携教育は可能だが、一貫教育はできないとの答弁であったが、可能となった理由は何か。

**答** (教育長) 私が教育長になった時点で、町にある学校が連携をし、一体となる考えで動いている。

**答** (教育課長) 学校教育法の施行規則に定める、小学校、中学校の設置基準に基づき、小中一貫教育の併設型を目指している。

**問** 併設型小中一貫校のメリットとデメリットは何か。

**答** (教育長) メリットは、中学校の専門の先生が小学校

高学年を教えるなど、柔軟で連続的な教育を行うことで学習効果が高まると考える。デメリットは今のところないと考えている。

**問** いじめや不登校のある子、障がいを持つ子への対応はどうか。

**答** (教育長) 本町は子どもの数が少ないため、子ども、教職員、保護者の距離が近いので対応しやすいと考えている。

**本町の消防団活動について問う。**

**答** 併 初動マニュアルの作成に取り組み、消防団の役割及び服務について改めて説明し消防団との連携を図る。



飯田夏樹議員

**問** 昨年の事故以降、団及び団員の行動指針について、どのように取り組まれたか。

**答** (総務財政課長) 11月に消防団幹部会を開催し、事故当時の状況報告を求めるとも

に、各分団での災害時の出動の決まりごとを確認した。報告内容を基に再発防止のためのルールの徹底を指示し、分団ごとに意思統一を図ってもらった。

**問** 新入団員への教育はどのように行われているか。

**答** (総務財政課長) 所属する班ごとに行われる通常訓練において、資機材の操作方法などの基本的な知識や技術を習得させている。

**問** 新入団員は本町消防団規則を把握しているか。

**答** (総務財政課長) 団員への確認や把握の伝達はしていなかった。今後は団の服務や役割を把握するよう指示する。

**問** 火災発生時の初動マニュアル、ルールの整備が必要ではないか。

**答** (総務財政課長) 消防庁による教材や他の教材をすり合わせ、4月の幹部会で素案を示し、団幹部と相談しながら、本町におけるマニュアルを作成する予定である。

### 水稲農業継続を目的とする後継者育成を望む。

**答** 農村型地域運営組織形成推進事業の活用を改めて考える時期が来ている。



飯田武則議員

### 問

令和4年12月定例会で農業サポート経営体の設立を提案してから2年が経過した。農業従事者数は令和4年の182名から、令和7年には120人と更に減少している。待ったなしの状況であるが、早く対応するべきではないか。

### 答

(町長) 具体的な数字を示した説明で、現状がいかに深刻であるかを実感した。農業サポート経営体のような機能を持った農村型地域運営組織形成推進事業の活用を考えていく時期に来ている。特定地域づくり事業協同組合の設立も含め、一般社団法人かわもと暮らしと協議を重ね、危機感をもって農業所得に貢献できるように対応していく。

### マイナンバーカードの普及について問う。

**答** 国の情報コンテンツも有効活用しながらカードへの理解を深め、周知に努める。



杉本政輝議員

### 問

デジタル社会のツールとして必要なマイナンバーカード利用の理解と普及の手法は。

### 答

(町民生活課長) 発行に係る申請に関して、やむを得ない事由で来庁ができない方への交付は、相談を受け、個別に対応している。また、町内の老健施設に対しては、出張申請による交付を実施している。

カードの利用に関しては、健康保険証や運転免許証としての利用に加えて、本町では転出入・子育て・介護・税申告等の手続きにおいて利用が可能である。今後は、有効期間満了による更新対象者の方が増加することから、町民の方に利用方法やメリッ

トについて正しく理解していただくことが肝要であると考えている。現在は、十分な情報提供ができていないが、国の情報コンテンツも有効活用して、理解を深めていただけるよう、周知に努める。

### 議会会議規則等の改正

第33次地方制度調査会の「多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現に向けた対応方策に関する答申」では、多様な住民が議会に関わる観点や議会運営の合理化を図る観点から、議会に係る手続は一括してオンラインによることを可能とすべきと提言がありました。

現在、川本町議会ではタブレット端末の活用を既に始めており、デジタル化に対応するために押印の廃止も行っていますが、より一層オンライン化を進めるために必要な改正を行いました。

また、委員会では、大規模な災害の発生や感染症のまん延のほか、育児・介護等の理由により参



集が困難な場合でもオンラインによる開催を可能とする改正を行いました。今後も、多様な層の住民が議会に参画しやすい環境を整えていきます。

◆傍聴がしやすくなりました

会議規則等の改正に合わせ、傍聴規定の見直しを行い、これまで本会議の傍聴時に必要とされていた住所、氏名等の届出を一切不要としました。

委員会は、これまで委員長の許可がないと傍聴できませんでしたが、こちらも一切の届出を必要とせずに傍聴が可能となりました。県内では届出を不要としている議会はほとんどありませんが、より開かれた議会の実現のため、先行して実施することになりました。お気軽に傍聴にお出かけください。

緊急時の連絡等に必要であることから、携帯電話の持ち込みは可能としておりますが、会議中の通話、通信、インターネット配信は引き続き禁止としております。また、操作音や着信音を発することも禁止としております。ご協力をお願いいたします。

自治功労者表彰

2月21日、島根県町村議会議長の表彰規程に基づき、石川達也議員が在職12年以上の自治功労者表彰を受けられました。



川本堤防整備に向けた大きな前進！

3月7日に開催された全員協議会で、川本堤防整備に向けた旧JR三江線用地の寄附に係る確認書を国土交通省浜田河川国道事務所と交わしたと説明がありました。この確認書は、寄附を行う範囲や既存建物の撤去等の条件について定めたもので、具体的な寄附の時期等については今後双方で調整することになります。

これまで、町長と議会が歩調を合わせて要望活動を展開してきましたが、完成堤防化に向けて大きな一歩を踏み出しました。寄附する用地は、旧上新町踏切から旧天神町踏切間の鉄道用地で、谷地区の治水対策事業を進めるにあたり、土砂の運搬ルートとなる可能性もあります。



編集後記

皆様に本誌が届く頃、桜満開の春の訪れとともに、川本小学校では新しい一年生たちが新班長さんを先頭に黄色いカバールのランドセルを背負って登校している姿を見かける頃かと思えます。子どもたちの輝かしい笑顔とともに、新しい社会人の皆さんもまた、期待と希望を胸に日々の仕事に励んでいることでしょう。同様に、川本町役場でも新入職員を迎え、さらなる町の発展に向けた原動力となることを期待しています。

最初の一步は何事においても大切です。新しい社会人としての将来のライフプランを構築するためには、先輩からのしつかりとしたアドバイスが必要です。その上で、組織の一員としての教育も重要だと考えます。現代社会は契約社会であり、新採用も再就職も雇用契約などを結ぶ際には、雇用契約事項は双方が履行する義務と権利が発生します。しかし、契約を一方的に解釈したり誤解が生じたりした場合には、勇気をもって相手に申し出ることが大切です。大切な人生のスタートラインでボタンの掛け違いを避け、健全なスタートを切ってほしいと思います。新年度の幕開けとともに、皆様の新たな挑戦や成長を心から応援しております。

へきむら けいこ

# 令和7年度 町長施政方針(令和7年第1回川本町議会定例会より)

## 立地適正化計画の策定

策定した立地適正化計画を、本町が目指すコンパクトタウンの道標としたうえで、今後、議員の皆様からご意見をいただきながら、優先度や確保できる財源等をしっかりと吟味し、都市再生特別措置法に基づいて策定する都市再生整備計画に、具体的な事業を盛り込むよう検討してまいります。

## 治水対策

「瀬尻・久料谷」地区では、国事業として、昨年12月に、国道261号の迂回路が設置され、現在、護岸工事に着手されております。

町施工部分では、事業範囲内の用地等購入や物件補償、生活雑排水管の整備を行い、造成工事及び町道久料谷線の整備は、国へ委託し行います。

「谷」地区では、国事業として、引き続き、用地等購入・補償物件調査が行われるよう、県事業としては、先行整備エリアにおける用地等購入や物件補償、造成及び橋梁下部工事が行われるよう要望しております。

町施工部分につきましては、用地等購入・補償物件や生活雑排水管の設計を行うとともに、造成工事は、県へ委託し行います。

2月25日に、川本堤防の完成堤

防化に向け、堤防断面確保に必要なとなる用地について、浜田河川国道事務所との間で、用地提供の手続きに係る確認書の調印式を行い、今後も国に対して強く要望してまいります。

## 女子野球で繋がるプロジェクト

一般社団法人「かわもと暮らし」に所属することが内定している13名の選手が、4月に予定する「島根フェルティーズ」設立イベントを皮切りに、地域おこし協力隊員として、地域活動に従事しながら、中四国ルビーリーグ等の大会へ参加する運びとなっております。町内外にわたって、本町の魅力や情報が発信されることを大いに期待しております。

地域おこし協力隊の任期後を見据えた人材育成や定住を希望する選手への支援の仕組みづくりを具体化していくとともに、2期生の募集にも取り組んでまいります。

また、昨年11月3日に呼び込んだ、山陰地方で初めて、全国では17番目となった、全日本女子野球連盟からの「女子野球タウン」の認定の動きを、新たなタウンプロモーションに繋げていくとともに、「交流のまち」として培われてきた歴史や風土を礎とした、本町ならではの地域創生の契機となるよう取り組んでまいります。

## デジタル化の推進

「Kintone(キントーン)」を活用した業務改善プロジェクト」による業務効率化、職員の人材育成、行政手続のオンライン化などの自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)を進めるとともに、地域社会のデジタル化、デジタルデバイス対策に取り組んでまいります。

## 医療・介護・福祉サービスの強化

社会医療法人仁寿会・加藤病院による「地域総合ヘルスケアステーション」かわもと施設群」の新築移転整備につきましては、令和8年春の竣工に向けて、工事は順調に進んでおり、今年度末までに1階の基礎工事が完了する予定と伺っております。

## 当初予算の概要

「第6次川本町総合計画」に基づく、持続可能な税源涵養に資する人口減少対策として、引き続き取り組むべき事業や治水対策、「デジタル推進計画」に基づく施策、「公共施設等総合管理計画」に基づく公共施設の長寿命化事業等を重点的に盛り込んでおります。

当初予算額は、55億7,720万円となり、前年度と比較すると、5億7,406万5千円、11.5%の増額となっております。

## 「第6次川本町総合計画」に基づく、主要施策(抜粋)

### 「住み慣れた地域の暮らしが持続するまち」

▼住民主体の地域づくり  
県と町内の地域づくり団体等と連携を深めながら、防災、福祉、地域交通等に関連する、町民の皆様の生活機能の維持・確保を中心とした、中山間地域対策に取り組む。

### ▼地域公共交通の充実

「地域公共交通計画」に基づく実情に即した交通手段の実現に向けて、適宜、利用実態や課題に対応した見直しが必要であることから、デマンド乗り合いタクシーの拡充に向けた実証に取り組む。

### ▼移住・交流の推進

県による事業再編に伴い「県内卒業生還流促進事業」として、これまでのつながりを活かしながら、島根中央高校を卒業した人材の還流とUターンを促進していく。

### ▼住環境の整備

因原地区に建設した定住促進住宅に、この春、4世帯の入居呼び込む。

### ▼地域福祉

民生児童委員の皆様が、3年に1度の改選期を迎えるにあたり、社会福祉協議会と連携し、活動しやすい環境整備に努めていく。

### ▼障がい福祉

種別や程度に関係なく、福祉サービスを利用できる環境や、地域生活への移行や就労に関する課題に対応したサービス提供体制により、谷間のない支援を進めていく。

### ▼国民健康保険

糖尿病、高血圧、肥満の対象者に、個別訪問や電話による保健指導などをきめ細やかに行うことにより、早期に生活習慣を改善し、合併症や重症化を防ぎ、健康寿命が延伸するよう目指していく。

### ▼高齢者福祉

中間支援組織等との連携強化を図りながら、地域包括ケアシステムを深化させる。

### ▼子育て支援

乳幼児や小学生などの子育て中の援助を受けたい方と、保育活動の援助を希望する方との橋渡しの役割を担う、ファミリーサポートセンター事業を新たに実施する。

### 「暮らしを支える生業、地域資源を活かした産業が根付くまち」

### ▼農業と農村の振興

基幹産業である水稻農家に対しては、乾燥調製に伴う費用を助成することで、経営維持・所得向上を支援していく。

地域計画を推進するために、経営が安定化し、作業が効率化・省力化

されるよう、機械や施設の導入を支援していく。

### ▼担い手の確保

Uターン就農者の受け入れに向けては、受入農家の確保を進めるとともに、地域からの意見を踏まえ、営農プランや研修制度を確立し、更なる担い手を確保していく。

### ▼特産品の振興

新たに高付加価値な農産物を創出する事業者を支援していく。

### ▼有害鳥獣対策

ICT捕獲檻等によりサルの個体数の減少を図り、防護柵研修会の開催による啓発活動を行い、捕獲対象の鳥獣を追加し、施設設置への補助を拡充する。

### ▼畜産の振興

繁殖雌牛の更新助成や予防接種の助成などに加えて、新たに飼料購入に対して助成していく。

### ▼林業の振興

林業事業体に対する、業者が必ず要とする装備品を購入する際の補助や、就職した方々への支援を通じて、担い手の確保を進めていく。

### ▼交流施設等の運営

いずれの施設とも、令和7年度末に指定管理期間が満了することから、次期指定管理者の募集を行う。

### ▼商工業の振興

商工会や一般社団法人「かわもと暮らし」と連携し、空き店舗の活用、事業承継等の課題解決に向けた取組を進めていく。

### ▼商業活性化支援

「立地適正化計画」上の都市機能誘導区域内における、新規開業や店

舗改修などを対象として、県と協働して支援する、地域商業等支援事業の町による上乗せ額を拡充する。

新たな滞在人口の受け皿となる、宿泊業の立地呼び込みの可能性を探る調査に取り組む。

### ▼観光の振興

邑智郡や広島広域都市圏内各市町とのネットワークを活かして、観光メニューを開発し情報発信を強化していく。

### ▼誘致企業との連携

毎年寄贈いただいている河津桜を活用した公園を整備する。

### ▼雇用対策

一般求職者や高校生とのマッチング機会を創出し、町内事業所が必要とする人材確保を支援していく。

## 「子ども達の夢を育み、挑戦する人材が育つまち」

### ▼学校教育

県が実施する「学びの基盤に関する調査」にも参加し、児童生徒の学力向上に取り組む。

### ▼コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」による取組を充実し、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていく。

### ▼学校建設検討委員会

老朽化する学校施設の建替え等について、建設基本構想及び基本計画を策定する。

### ▼魅力ある教育環境づくり

「自らの学び応援事業」による英語、漢字、算数・数学の各検定助成事業を継続していく。

### ▼学校給食費の無償化

この取組を継続することにより、米やその他の食材の価格変動にも柔軟に対応し、安全で安心な学校給食の質を維持するとともに、保護者の経済的負担の軽減に努めていく。

「いわみ留学」などを活用した外部人材の呼び込みにも努め、多世代と交流しながら自己表現や学びの実践ができる場としての「かわもとあそぼ」の充実に取り組む。

### ▼人権・同和教育の推進

多様化する課題に向き合い、一人ひとりの人権が尊重される、差別のない明るいまちづくりを目指し、学校や公民館活動等における研修機会の充実に取り組む。

### ▼読書活動の推進

読書機会の拡充と環境整備、さらに、子どもの読書を支える人材育成を柱として取り組む。

### ▼スポーツ振興

活動団体とも連携し、ライフステージに応じた運動機会の提供と、環境整備に努めていく。

### ▼町民球場の改修

第84回国民スポーツ大会の軟式野球会場となる町民球場は「女子野球タウン」の本拠地としても相応しくなるようユニバーサルデザインを意識し、誰もが利用しやすい球場となるよう、改修を進めていく。

### ▼島根中央高校の魅力化支援

新たに公設民営による学習塾を整備することにより、専任講師とオンライン活用による専門性の高い指導のもと、部活動や地域活動と両立させながら、国立大学や難関私立大学への

挑戦を支援する、島根中央高校ならではの新たな魅力づくりに取り組む。

## 「すべての住民が、安心して暮らせるまち」

### ▼防災・消防

江津邑智消防組合及び消防団との連携を緊密にし、消火活動中の事故防止に向けた訓練の充実や、装備品の点検、更新などにより、安全対策を強化していく。

### ▼公営住宅等の維持管理

八幡平団地の戸別改善や天神団地の給排水管改善などを継続するとともに、空室確保のための軽微な修繕を強化していく。

### ▼道路整備

町道因原日向線の因原、養護老人ホーム江川荘裏付近から、一般県道日貫川本線を結ぶ約140mの区間において、道路改良工事を行う。

### ▼簡易水道

治水対策事業に伴う瀬尻・久料谷地区、谷地区の水道管の仮設及び本設工事、因原地区・木谷地区の水道管の布設替工事、小谷地区の配水池改修等工事を行う。

### ▼環境衛生

邑智郡総合事務組合し尿処理施設「志谷苑」については、老朽化に伴う施設の機器更新等の基幹的改修に着手する。

## 「効率的な行政運営の推進」

### ▼財政基盤の確立

可能な限り有利な起債等により財源を調達し、常に長期的な財政状況を見通し、安定的な財政運営を目指す。不断のスクラップ・アンド・ビルドと税源涵養に資する取組に注力するなど、今後も気を緩めることなく、さらなる財政健全化を進めていく。

### ▼公共施設の維持管理

インフラ環境を整備したうえで遊休町有地を分譲し、遊休財産を削減していく。

この夏、参議院議員の通常選挙が予定されており、法令等を遵守し、適正で円滑な選挙事務を執行していく。

### ▼窓口業務

マイナンバーカードを利用した「書かない窓口」システムを導入し、手続の負担を軽減していく。

### ▼広聴・広報

町公式LINEについては、登録者数の増加や、配信内容の拡充を図り、多様化するニーズに対応できる情報発信に努めていく。

### ▼地域情報化対策

「IP告知システムの廃止」に向けまして、今後のスケジュールや廃止に伴う対応等を、広報紙などの様々な媒体を通じて、町民の皆様へ周知する。

### ▼業務改善の取組

各課での細やかな管理を徹底するとともに、主要事業について全庁的に進捗状況を「見える化」し、課題の早期発見に努めていく。

### 教育監(高校連携監 兼務)



たていし ひろみ  
**立石 祥美**

川本町出身・  
教育課

町の教育と文化の振興、高校と協働した持続可能な地域活性化に、全力で誠実に取り組みたいと思います。よろしくお願いたします。

### 派遣指導主事



ますもと なつこ  
**升本 奈津子**

江津市出身・  
教育課

大好きな川本町の子どもたちのために、力を尽くして参りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

### 邑智郡総合事務組合からの派遣職員



にしじま まみ  
**西島 真実**

美郷町出身・  
健康福祉課

このたび人事交流で邑智郡総合事務組合から参りました。早く町民の皆様のお役に立てるよう、精進して参ります。どうぞよろしくお願いたします。

### 令和7年度新規採用職員



なかだ としや  
**中田 俊志也**

美郷町出身・  
産業振興課

令和7年度から川本町職員になりました。新社会人でまだまだ未熟な点が多いと思いますが、川本町をより良い町にするために頑張りたいと思います。



あべ はると  
**安部 暖人**

川本町出身・  
まちづくり推進課

早く仕事を覚え、川本町をさらに盛り上げられるように頑張りたいと思います。



もりやま しょうこ  
**森山 彰子**

大田市出身・  
健康福祉課

この度、新しく役場職員になりました。保健師として、川本町のみなさんが元気で過ごすことができるよう精一杯務めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

### 令和7年度 川本町住宅購入助成金の申請について

令和7年度(～令和8年3月31日)に住宅の新築または中古住宅の購入(改修)を予定されている方で、本助成金の活用を予定(検討)されている方は、令和7年7月31日(木)までにまちづくり推進課までお問い合わせください。

助成制度の詳細については、右記QRコードから川本町ホームページをご覧ください。



### 戸籍にフリガナが記載されます

戸籍法の改正により、戸籍の記載事項に氏名のフリガナが追加されます。令和7年5月26日以降に、本籍地の市区町村から、戸籍に記載される予定のフリガナが通知されます。詳しくは法務省ホームページをご覧ください▶



ポイント①	通知のフリガナが正しければ、何もする必要はありません。
ポイント②	通知のフリガナが誤っている場合は届出が必要です。
ポイント③	②の届出はマイナポータル、市区町村の窓口または郵送により行います。
ポイント④	②の届出をしなくても罰則や罰金はありません。
ポイント⑤	フリガナ制度に便乗した詐欺にご注意ください(金銭の支払いを要求することは絶対にありません)。

### 川本町選挙区第1投票所の場所を変更します

[従 来] 本町会館 (川本町大字川本524番地1)  
[変 更] なかしん会館(川本町大字川本529番地1)  
[変更理由] 地域からの要望、施設の位置や設備などを検証し変更します。  
[実 施] 今年7月の参議院議員選挙から  
※入場券に記載します



# 立地適正化計画を策定しました。

都市再生特別措置法に基づき、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方を踏まえながら、「住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくり」を目的に、将来にわたり持続可能なまちであり続けるため、令和7年3月に立地適正化計画を策定しました。

## ■立地適正化計画とは

コンパクトなまちづくりの形成を促進し、生活サービス機能を計画的に誘導していくために、おおむね20年後の都市の姿を展望して策定する計画です。

国においては、平成26年に都市再生特別措置法を改正し、「立地適正化計画」制度を創設しました。「立地適正化計画」は、居住を誘導するエリア（居住誘導区域）や、都市機能増進施設の立地を誘導するエリア（都市機能誘導区域）、及びそれらの方針等を定める計画です。

## ■居住誘導区域とは

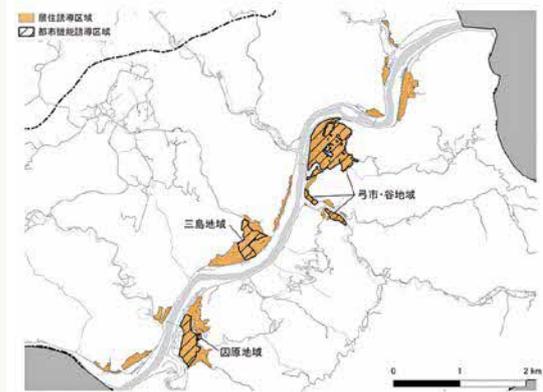
人口減少の中にあっても、一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるように居住を誘導すべき区域のことです。

川本町では、弓市・谷・木路原・多田・久座仁・三島・因原・木谷・尾原地域を居住誘導区域として設定しています。

## ■都市機能誘導区域とは

居住誘導区域内において設定されるものであり、医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供が図られるよう定める区域です。

川本町では、弓市・谷、三島、因原の3地域を都市機能誘導区域として設定しています。



## ■立地適正化計画に係る届出制度

立地適正化計画で定める居住誘導区域・都市機能誘導区域外で一定規模以上の開発行為及び建築等行為を行う場合や都市機能誘導区域内にある誘導施設を廃止する場合は、30日前までに届出が必要となります。

	開発行為	建築等行為	誘導施設の休止または廃止
居住誘導区域外 (都市計画区域内)	①3戸以上の住宅の建築目的の開発行為 ②1戸または2戸の住宅の建築目的の開発行為でその規模が1,000㎡以上のもの ③住宅以外で、人の居住の用に供する建築物として条例で定めたものの建築目的で行う開発行為*	①3戸以上の住宅を新築しようとする場合 ②人の居住の用に供する建築物として条例で定めたものを新築しようとする場合* ③建築物を改築し、又は建築物の用途を変更して住宅等(①、②)とする場合	—
都市機能誘導区域外 (都市計画区域内)	●誘導施設を有する建築物の建築目的の開発行為を行おうとする場合	●誘導施設を有する建築物を新築しようとする場合 ●建築物を改築し、誘導施設を有する建築物とする場合 ●建築物の用途を変更し、誘導施設を有する建築物とする場合	届出不要
都市機能誘導区域内	届出不要	届出不要	届出必要

\*立地適正化計画の公表日現在、住宅以外で人の居住の用に供する建築物を定める条例はありません。

## 令和7年度 川本町特定健康診査のご案内

川本町の特定健康診査（特定健診）の集団健診を下記の日程で行う予定です。

毎年特定健診を受診し、自分の健康状態を把握しましょう。結果で異常が見つかった場合、早めに医療機関を受診しましょう。なお、対象者の皆さまには、4月上旬に申込書をお送りしています。

特定健診の申し込みは、申込締切日までに電話（健康福祉課：Tel 72-0633）または右の二次元バーコードからの電子申請、または申込書を返送ください。



- 対象者 令和7年4月1日時点で国民健康保険に加入している者
- 申込締切 5月7日(水)
- 費用
  - ・特定健診 500円
  - ・胃がん検診 1,200円
  - ・胸部CT検診 1,500円

健診の日程	会場
6月19日(木)	三原まちづくりセンター
6月21日(土)	川本公園管理棟
6月22日(日)	悠邑ふるさと会館 マルチホール



# 川本小学校 だより

## 新任教職員紹介



【教頭】伊藤 泰裕

初めての邑智郡勤務、初めての小学校勤務、初めての職員室の担任。

初めてづくしですが、持ち前の明るさとガッツで頑張ります！

よろしくお願いたします。

●前任校：大田市立第一中学校



【教諭】多々納 広人

川本中学校からま

り川本小学校勤務です。元気な川本の児童と一緒に頑張ります。よろしくお願いたします。

●前任校：川本町立川本中学校



【教諭】牛尾 直樹

津宮小学校からま

での勤務は、初めてになります。川本小学校の子どもたちと、毎日を楽ししく笑顔いっぱい過ごしたいと思

●前任校：江津市立津宮小学校



【教諭】倉見 綾

仁摩小学校からま

おいしいもの、素敵なお話をたくさん見つけたと思います。

どうぞよろしくお願いたします。

●前任校：大田市立仁摩小学校



【主任主事】山口 竜也

志学中学校よりま

いりました。事務職員の山口です。生まれ育ったこの川本町で勤務ができることがとても楽しみです。元

気に働きたいと思

●前任校：大田市立志学中学校



【スクールサポートスタッフ】毛利 幸治

川本小学校の環境

●前任校：川本町立川本中学校



# 川本中学校 だより

## 新任教職員紹介



【校長】山岡 修子

川中生のさわやかな挨拶に、元気をい

ただいている毎日です。川本の宝である子どもたちの学びや成長を、温かい地域のみなさんとともに支えて

いきたいと思います。どうか、今後ともご支援とご協力をいただきます

●前任校：浜田市立浜田東中学校



【養護教諭】俵 麻衣子

この度の異動で、川本中学校に着任し

ました。校舎から見える山々や江の川に、心が癒されています。素敵な

環境の中にいる川中生の、心身の健康と健やかな成長をサポートしてい

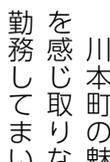
きたいと思

●前任校：大田市立北三瓶小学校



【教諭】森山 聡嗣

この度の異動で、伝統ある「音楽の町」で勤務させていただきます。



【教諭】福間 啓

川本町の魅力や生徒のエネルギーを感じ取りながら、ベストを尽くし勤務してまいります。よろしくお願

●前任校：青陵中学校

●専門教科：音楽



【教諭】福間 啓

昨年度まで千葉県で勤務していましたが、このたび新規採用で川本中学校に勤務することになりました。多くの

人との関わりの中で、沢山のことを吸収し、成長していきたいと思

●前任校：御宿町立御宿中学校

●専門教科：数学



【スクールサポートスタッフ】瀬尻 恵美子

初めての事でわからない事ばかりだと思

●前任校：大田市立北三瓶小学校



# 島根中央高校だより

## 令和7年度入学式

### 19期生82名が入学



4月9日(水) 島根中央高校第19期生82名が期待に胸を膨らませ入学しました。また、入学式には前述の82名に地域みらい留學生1名を加えた83名が参列しました。新入生は家庭クラブ手作りのコサージュを胸に、堂々と式に臨みました。ご出席いただきました保護者・来賓の皆様、ありがとうございました。



新入生代表宣誓  
本山 瑛大さん  
(川本中出身)

次は、川本中新入生の一部の声です。

#### 〈上坂 陽菜さん〉

地元の川本町で、部活動と勉強に一生懸命励みたいと思ひ、入学しました。新たな学校生活を思いきり楽しみながら、自分の目指す進路に向けて頑張りたいと思ひます。

#### 〈大勝 爽平さん〉

様々な人が集まっており、視野を広げられるという理由で入学を決めました。勉強と部活動の両方に力を入れ、同級生や先輩と切磋琢磨して頑張りたいと思ひます。

#### 〈植田 穂乃香さん〉

地元の高校を盛り上げていきたいと思ひ島根中央高校を選びました。私はこれから勉強と部活動の両立を頑張っていきたいと思ひます。

#### 〈梶 紘人さん〉

私が島根中央高校を選んだ理由は地元で野球を続けたかったからです。これから頑張りたいことは勉強です。部活では、投手として甲子園を目指します。



#### 〈本山 瑛大さん〉

私が島根中央高校を選んだ理由は、地域の方々へ恩返ししたいと思つたからです。ボランティアへ参加したり、野球の大会で好成績を残したりすることで町全体を盛り上げ、勇気づけることを目標に頑張りたいと思ひます。

#### 〈森田 夏凜さん〉

私が島根中央高校を選んだ理由はいろいろな所から来た人たちと関わりたいと思つたからです。様々な出身地の人と交流しながら学校生活を全力で楽しんでいきたいと思ひます。

#### 対面式・部活動紹介を行いました



#### 〈参加した新入生・山岡和佳さんのコメント〉

吹奏楽部の演奏やレクリエーションなどを通して、先輩方が快く迎え入れてくださり、高校生活がとても楽しみになりました。

2025年  
4月号  
No.335

# ぶっくんナダより



かわもと図書館

TEL 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061

開館時間/平日9時~18時 土日9時~17時 休館日/火曜日・祝日・月末整理日・年末年始

4月

展示テーマ

一般書

### 母の日特集

母をテーマにした物語やエッセイ、母から伝わる保存食などの本を展示します。

### みどりを楽しもう

新緑の季節となりました。  
ガーデニングや家庭菜園の本を展示します。

児童書

### こどものとも展示

福音館書店の月刊誌「こどものとも」を展示します。

掲示板

### あそびのひろば&えほんのじかん

5月23日(金)10:00~11:30

読み語り 移動図書館

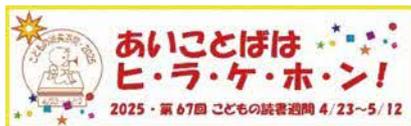
場所 悠邑ふるさと会館 和室

## こどもの読書週間企画

- おすすめの本の展示
- しおりプレゼント
- 本のコートかけ、修理

## 4月23日は川本町読書の日

4月23日は、法律で定められた子ども読書の日です。川本町では、この日を「川本町読書の日」としています。



小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

※(公社)読書推進運動協議会HPより

## 新着図書

一般書

### 遊園地ぐるぐるめ

青山美智子著 田中達也著 ポプラ社

### 初瀬屋の客 狸穴屋お始末日記

西條奈加著 文藝春秋

### 月とアマリリス

町田その子著 小学館

### 口外禁止

下村敦史著 実業之日本社

### 人生劇場

桜木紫乃著 徳間書店

### 猫の刻参り

宮部みゆき著 新潮社刊

### 絵馬と脅迫状

久坂部羊著 幻冬舎

児童書

### ももんちゃんあつぷっぷ

とよたかずひこ作・絵 童心社

とつてもすばらしい場所 マット・デ・ラ・ペーニャ文  
パオラ・エスコバル絵 さくまゆみこ訳 岩波書店

### つくしちゃんとながればし

いとうみく作 丹地陽子絵 福音館書店

### やばっ!

トミー・ウンゲラー作 アーサー・ビナード訳 好学社

### ハンバーグだいすき

菊田澄子文 いわさきまゆこ絵 金の星社

### じゃばじゃばーん

柿木原政広作 福音館書店

### 白い虹を投げる

吉野万理子作 黒須高嶺絵 Gakken

## 2025 本屋大賞が決定

大賞 カフネ

阿部暁子著 講談社

2位 アルプス席の母

早見和真著 小学館

3位 小説

野崎まど著 講談社

## 蔵書点検結果報告

3月17日から3月31日まで蔵書点検をおこないました。  
休館中はご協力いただきありがとうございました。

### <蔵書点検ってなに?>

・本が正しい棚の場所にあるか。  
・不明の本がないか。  
などを確認するために、図書館にあるすべての資料のバーコードを1冊ずつ読み取りデータと照合します。

### 【結果】

蔵書数 57,071冊  
(内児童書 28,483冊)

不明資料 5冊

※不明資料…貸出手続きをしないまま持ち出された等の理由で所在がわからない本です。

ゆうゆう名画シアター

上映 「侍タイムスリッパ」

日時 令和7年5月24日(土) 10:00~/14:00~ 2回上映

料金 一般1,000円/18歳以下500円/未就学児無料  
高校生以下:まげなフリーパス持参で無料



<ストーリー> 幕末の侍【新左衛門】が、あろうことか時代劇撮影所にタイムスリップする話。新左衛門は行く先々で騒ぎを起こしながらも、現代での生活を始める。やがて時代劇の「斬られ役」として第二の人生に奮闘する姿が描かれる、コメディでありながらも人間ドラマとして、手に汗握るチャンバラ活劇です。クライマックスではまさかの・・・。

三井住友海上文化財団 ときめくひととき第1058回 カルテット・アマービレ with 竹澤勇人(ピアノ)

国際コンクールの多数の入賞を記録したカルテット・アマービレが悠邑ふるさと会館にやってきます。なかなか耳にすることのない弦楽四重奏に加え、素晴らしい表現力が魅力なピアニストの竹澤勇人を迎えて、悠邑ふるさと会館大ホールを最上の音楽で包み込みます。



©Taira Tairadate

©Akira Muto

日時 令和7年6月8日(日) 14:00開演

料金 【全席自由】一般1,000円/高校生以下500円

未就学児の入場はご遠慮ください。

本コンサートは、(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

ゴールデンウィークの休館について 悠邑ふるさと会館・かももと図書館は5月3日(土)から6日(火)の間休館します。詳しくは暮らしのカレンダーをご覧ください。

● 問い合わせ:悠邑ふるさと会館 72-0001



かももとスポーツクラブ活動報告



三原柔道教室

3月2日、浜田市の三保まちづくりセンターで開催された「第35回少年少女柔三隅交流大会」に参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。

(大会結果)

〔団体戦〕 高学年4位、中学年2位

長谷心晴、雑賀隆ノ介、深野景太

低学年2位

雑賀真ノ介、金川元春(石見)

〔個人戦〕 中学年30kg以上の部 3位 長谷心晴

低学年25kg以上の部 2位 雑賀真ノ介



川本中央スピリッツ

3月22日、23日に安来市で開催された「第23回はくた花開く町学童軟式野球大会」に参加しました。予選トーナメントを順調に勝ち進み、決勝トーナメントに進出。決勝トーナメントでは惜しくも敗れ3位となりました。



かももとジュニアバレーボールクラブ

3月23日、江津市民体育館で行われた「江津市スプリングサーキット」に参加しました。

今まで1セットもとることができなかったチームから1セットを取ることができ、3位グループで1位の成績を収めました。



情報交差点

お知らせ

自動車税種別割の納付について

今年度の自動車税種別割の納期限は6月2日(月)です。納期限までの納付をお願いします。

納税通知書と、スマホやパソコンがあれば、QRコード等を利用した便利なキャッシュレス納付もご利用いただけます。

納税通知書が届かない場合は下記県民センターへお問い合わせください。

【納税通知書発送日】5月1日(木)

【納期限】6月2日(月)

【納付方法】

- ・スマホ、パソコンでのキャッシュレス納付(スマホ決済アプリ、クレジットカード、インターネットバンキング)
- ※詳しくは、「地方税お支払サイト」をご覧ください。
- ・コンビニ
- ・金融機関や県民センターの窓口など

詳しくは、島根県の県税のホームページをご覧ください。

【納期限までの納税が難しい方へ】

一定の要件に該当すれば、申請によって納税の猶予を受けられる場合があります。詳しくは島根県の県税のホームページをご覧ください。

問 島根県西部県民センター収納管理課

電話 0855-2915522

マイナ免許証が始まりました

令和7年3月24日から、マイナンバーカードを運転免許証として利用(マイナ免許証)できるようになりました。運転免許証は次のいずれかのタイプを選択できます。

- 1 マイナ免許証(免許情報が記録されたマイナンバーカード)
- 2 マナ免許証と運転免許証の両方
- 3 運転免許証のみ

問 島根県警察本部交通部運転免許課

電話 0852-367400 または 0855-237900 (浜田)

協会けんぽ加入の被扶養者の皆さまが受診できる健診

40歳~74歳の被扶養者の皆さまが受診できる健診は、協会けんぽの特定健康診査です。

協会けんぽの特定健康診査は協会けんぽから費用補助があります。

健診のお申込みは、ご希望の健診機関に直接予約をお願いします。受診の際には「受診券」と「マイナ保険証等」が必要です。※受診券は4月にご自宅にお送りしています。

健診実施機関や受診方法は、協会けんぽ島根支部ホームページからご確認ください。

ホームページ検索 協会けんぽ島根

問 全国健康保険協会(協会けんぽ) 島根支部保健グループ

電話 0852-5915139 音声案内②

協会けんぽ島根支部の加入者・事業主の皆さまへ

令和7年3月分(4月納付分)からの保険料率をお知らせします  
※任意継続被保険者の方は4月分(4月納付分)から変更

健康保険料率	現行 9.92% > <b>9.94%</b>
介護保険料率	現行 1.60% > <b>1.59%</b>

協会けんぽ島根支部キャラクター しめめちゃん

健診から始まるサイクルで 3つの「もったいない」をなくしましょう!

01「健診受けない」もったいない

02「受けっぱなし健診」もったいない

03「健康づくりを継続しない」もったいない

特設サイトはこちら

◇お問い合わせ先◇ 〒690-8531松江市殿町383山陰中央ビル2階 全国健康保険協会島根支部 ☎0852-59-5139(平日8:30~17:15)

◇交通安全・違反発生状況(令和7年3月末)

広げよう 事故ゼロかわもとの思いやり				
飲酒	物損	死傷者	人身	
0 (0)	5 (8)	0 (0)	0 (0)	川本町
0 (0)	30 (26)	0 (0)	0 (0)	累計
0 (0)	31 (41)	0 (0)	0 (0)	郡内月計

※ ( ) 内は前年同月数



まげなポイントの休止

今年度から J-COIN ペイの「まげなポイント」は 休止します。

# くらしの情報 カレンダー 5月



日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
<p>16日のマイナンバーカード時間外・休日受取窓口のご利用には、前日までに予約が必要です。 【予約・問】町民生活課：72-0632</p>				㊟ カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(A地域)	㊟ カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(B地域)	憲法記念日 ㊟ 休館日 ㊟ 休館日 ㊟ 前眼科医院 加藤病院
4	5	6	7	8	9	10
㊟ 休館日 ㊟ 休館日 みどりの日 ㊟ 邑智病院 波多野診療所	㊟ 休館日 ㊟ 休館日 こどもの日 ㊟ 邑智病院 加藤病院	㊟ 休館日 ㊟ 休館日 振替休日 ㊟ 三上医院 加藤病院	あいさつの日 ㊟ カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(C地域)	㊟ ニューススポーツ体験(午前:三原まちづくりセンター、午後:川本西公民館) ㊟ 健康相談 13:30~14:00(川本西公民館)		㊟ 私だけのスタインウェイ
11	12	13	14	15	16	17
㊟ 邑智病院 加藤病院		㊟ 休館日 ㊟ 休館日				
18	19	20	21	22	23	24
しまね家庭の日 春夏秋冬を楽しむウォーキング(笹遊里) ㊟ 邑智クリーンセンター直接搬入(一般家庭ごみ)9:00~16:00 ㊟ 星ヶ丘クリニック 大隈医院	食育の日 ㊟ 星ヶ丘クリニック 大隈医院	㊟ 休館日 ㊟ 休館日	㊟ 健康相談 11:00~11:30(三原まちづくりセンター)	㊟ 芋畑集会所 9:00~10:00、田窪自治会館 11:00~12:00		㊟ 悠邑名画シアター
25	26	27	28	29	30	31
㊟ 前眼科医院 加藤病院		㊟ 休館日 ㊟ 休館日	㊟ 教育&乳幼児相談 10:00~11:30(悠邑ふるさと会館)			

**【4月の納税】**

- ◆ 固定資産税
- ◆ 国民健康保険税
- ◆ 後期高齢者医療保険料

**【5月の納税】**

- ◆ 軽自動車税
- ◆ 国民健康保険税
- ◆ 後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

㊟ : 健康相談・検診      ㊟ : 公民館  
 ㊟ : 悠邑ふるさと会館      ㊟ : 図書館  
 ㊟ : 三原まちづくりセンター  
 ㊟ : すこやかセンター(社会福祉協議会)  
 ㊟ : 子育てサポートセンター  
 ㊟ : 学校      ㊟ : 保育所  
 ㊟ : 教育委員会      ㊟ : 観光協会  
 ㊟ : ドクターカー巡回  
 ㊟ : 休日診療情報 10:00~16:00  
 (変更となる場合があります)

㊟ : ゴミ収集

A地域(木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)

B地域(因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)

C地域(西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

【燃えるごみの収集日】 毎週火曜日・金曜日(町内全域)  
 【容器包装プラスチックの収集日】 毎週木曜日(町内全域)  
 【ペットボトルの収集日】 毎月第1・3水曜日(町内全域)  
 【容器包装紙の収集日】 毎月第2・4水曜日(町内全域)

### 河津桜植栽イベント

令和7年3月8日(土)、株式会社三協(静岡県富士市)から寄贈された河津桜の植栽イベントを三原地区で開催しました。

当日は、多くの町民の方々が参加し、(株)三協の社員の方と交流を深めながら、三原まちづくりセンター付近に200本の桜の苗木を植栽しました。



### 坂町・川本町女性交流会

3月14日(金)、坂町にて「坂町・川本町女性交流会」が開催されました。

ニュースポーツで交流を深めた後、砂防ダム・牡蠣養殖の見学をしました。

令和7年度は川本町にてお迎えする予定となっています。



## 行政相談所の開設

暮らしの中で、道路や河川、土地の登記、社会福祉、医療・年金など、どこに相談してよいかわからない、国や行政機関に対する手続きで困っている、といったことはありませんか？

このような問題について、総務大臣から委嘱された行政相談委員が、相談や苦情、ご意見を受け付け、公正中立な立場から、相談者への助言や行政など関係機関に改善の申し入れなどをを行います。相談は無料です。お気軽にお越しください。

■お問い合わせ 町民生活課 72-0632

### 令和7年度の日程

月日	時間	会場
4月24日(木)		悠邑ふるさと会館
6月26日(木)	10:00	
8月28日(木)	}	中会議室
10月28日(火)	12:00	
12月23日(火)		
2月24日(火)		

行政相談委員:東 昭久

※予約は不要です

※相談者が複数の場合は、別室でお待ちいただくこととなります。あらかじめご了承ください。

### 川本町の人口

令和7年3月31日現在  
※( )は前月との増減

合計 男 1,386人(-22人)  
女 1,529人(-9人)  
2,915人  
うち65歳以上 1,316人  
(前年同期 2,955人) うち15歳未満 269人  
(前月比 -31人) 世帯数 1,557戸

増減	転入 28人	出生 0人	その他 0人
	転出 53人	死亡 4人	その他 2人

※ 住民基本台帳を基にした、令和7年3月中の異動状況

### 川本町ふるさと納税返礼品紹介

#### ふるさとチョイス人気No.1!! 老舗家具店手作り小物入れ(大)

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」において、川本町人気返礼品 No.1 に老舗家具店の手作り小物入れ(大)が選ばれました。間伐材を活用し、川本町で長年家具店を営む経験豊かな職人さんにより、一つ一つ丁寧に作られています。ぜひ、皆さまのご寄附をお待ちしています。



寄附額 50,000円~

※ふるさと納税制度の規定で、川本町外にお住まいの方からのふるさと納税に対してのみ返礼品をお送りしています。

#### 【問】川本町ふるさと納税

お問い合わせ ☎74-2260(OTO-LaVo) お申込はこちら▶



### 編集後記

4月から本紙を担当することとなりました。これまでと違う環境での仕事に不安も多々ありますが、皆さんに喜んでいただける広報紙の作成に努めて参ります。よろしくお願い致します。(いつき)